

【ディスプレイケース台座 説明書】

本台座は、完成したTOYOTA2000GTの電動ギミックを操作することができます。
以下に示した手順に従って準備し、モデルの魅力を存分にお楽しみください。

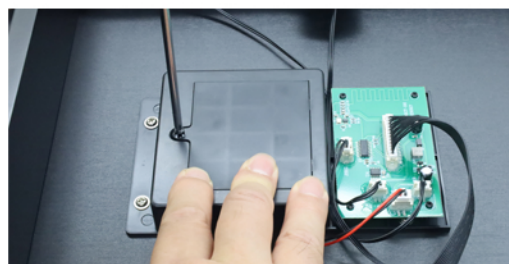
[電池のセット]



①台座の背面にある「メインスイッチ」がOFFになっていることを確認します。スイッチは「○」がOFF、「I」がONです。



②天板を取り外します。天板に貼られている保護フィルムは、モデルを載せる時に剥がしましょう。



③台座内部にある電池ボックスの蓋を開けます。蓋はネジで固定されているので、ドライバーを使って開けましょう。



④電池ボックスに単3形乾電池4本を正しい向きで入れます。乾電池を入れ終わったら再び蓋を閉め、天板を載せましょう。

[電源を入れる]

単4形乾電池2本を正しい向きで入れ、スイッチをONにしたモデル本体を天板の上に置いて操作します。



①操作パネルのキーシリンダーに鍵を差し込み、左に回して鍵穴を「/」の向きにします。最初から「/」であれば回す必要はありません。

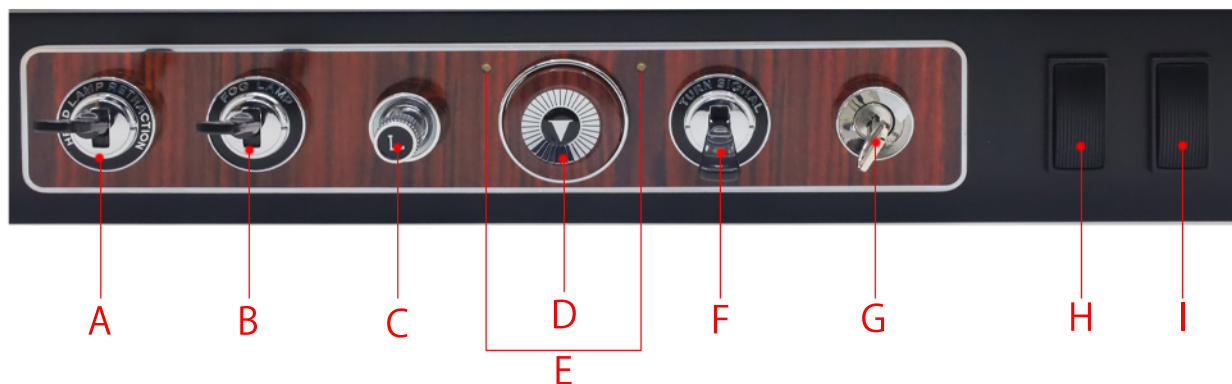


②背面にあるメインスイッチの「I」を押して、スイッチをONにします。



③鍵を右に回し、鍵穴を「-」の向きにするとエンジン始動音が響き、アイドリング音に変わります。これで操作の準備は整いました。

[操作パネルの機能]



- A：ヘッドライトリトラクションスイッチ ヘッドライトを展開／収納します。
- B：フォグランプスイッチ フォグランプを点灯／消灯します。
- C：ライトスイッチ 1段引くと車幅灯が点灯し、もう1段引くとヘッドライトが点灯します。
- D：ホーンボタン 押すとクラクションが鳴ります。
- E：ターニングナルインジケーター ウインカー点滅時に点滅します。
- F：ターニングナルスイッチ レバーを上下に動かすことで左右ウインカーが点滅します。レバーを中立位置に戻すと点滅が消灯します。
- G：キーシリンダー 鍵穴が「/」の時はギミック操作がOFF、「-」の時はエンジン始動音が鳴ってアイドリング音に変わり、ギミック操作ができる状態になります。
- H：ブレーキペダル 押すとブレーキランプが点灯します。
- I：アクセルペダル 押すと「空ぶかし」のエンジンサウンドが響きます。